

あんどう

まさじろう

# 安藤 政次郎

安政2年（1855）～昭和5年（1930）

吉田紺屋町（現 市内大手町）出身



安藤政次郎は若い頃、横浜で新聞の委託販売を行っていた。刺子半纏はんてんに草鞋わらじばき、新聞を入れた箱に日の丸を立てた粹な姿は、「新聞小政」として有名になった。

豊橋に帰郷後は、歩兵第18聯隊に豚肉を納めるために養豚業を経営、明治32年（1899）には豊橋駅前個人経営の動物園を開園した。ライオン・トラ・ワニなどが揃う本格的なもので、私設動物園がこの時期に開園したことは全国的にも稀な例であった。政次郎没後に動物園は市に委譲され、現在の豊橋総合動植物公園の礎となった。

豊橋に本格的な動物園を  
創設した事業家